

第136期 中間報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

HOKUSAI SUMIDA

株主の皆様へ



代表取締役社長

栗原 則義

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援と格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期は、メディカル製品事業は新製品の産科麻酔用ベセルフューザーの展開もあり売上は堅調に推移しましたが、輸出売上割合の高いテクノ製品事業においては新型コロナウイルス感染症の流行による世界経済の景気後退による消費低迷の影響を受け、売上は低調に推移しました。

今のところ、感染の収束は見通せず、景気の先行き不透明感はしばらく続くものと予想されますが、今回の大きな環境変化の中でアフターコロナへの対応をしっかりと準備しながら、新たな価値創造に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2020年11月

当第2四半期連結累計期間の業績について

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）におけるわが国経済は、4月からの新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内外の移動の制限や外出および営業の自粛など、景気の悪化は依然として継続しており非常に厳しい状況が続いております。このような事業環境の中、当社グループはコロナ対策として在宅勤務の推進や工場内の営業サテライトオフィスの設置、TV会議システムの活用などを推進し、新製品の開発や生産性の向上およびコスト削減に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,301百万円（前年同四半期比10.4%減）、営業利益は139百万円（前年同四半期比114.5%増）、経常利益は145百万円（前年同四半期比217.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は96百万円（前年同四半期比324.4%増）となりました。

売上高

2,301百万円（前年同四半期比10.4%減）

営業利益

139百万円（前年同四半期比114.5%増）

経常利益

145百万円（前年同四半期比217.9%増）

親会社株主に帰属する四半期純利益

96百万円（前年同四半期比324.4%増）

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表 (単位：千円)

科目	当第2四半期 連結会計期間 2020年 9月30日現在	科目	当第2四半期 連結会計期間 2020年 9月30日現在
資産の部		負債の部	
流動資産	4,998,464	流動負債	1,238,963
固定資産	3,666,714	固定負債	2,609,055
有形固定資産	3,396,862	負債合計	3,848,019
無形固定資産	27,757	純資産の部	
投資 その他の資産	242,094	株主資本	4,847,588
資産合計	8,665,178	資本金	1,939,834
		資本剰余金	518,489
		利益剰余金	2,604,429
		自己株式	△215,164
		その他の包括 利益累計額	△30,429
		その他有価証券 評価差額金	39,510
		土地再評価 差額金	△77,128
		為替換算 調整勘定	7,189
		純資産合計	4,817,159
		負債・純資産 合計	8,665,178

四半期連結損益計算書 (単位：千円)

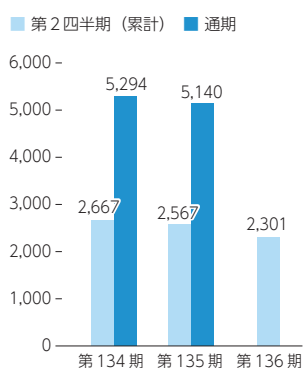
科目	当第2四半期 連結累計期間 自2020年4月1日 至2020年9月30日
売上高	2,301,191
売上原価	1,595,168
売上総利益	706,022
販売費及び一般管理費	566,684
営業利益	139,338
営業外収益	14,893
営業外費用	8,537
経常利益	145,693
特別損失	189
税金等調整前四半期純利益	145,504
法人税、住民税及び事業税	44,482
法人税等調整額	4,698
四半期純利益	96,323
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,323

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

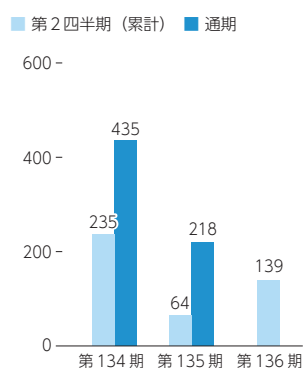
科目	当第2四半期 連結累計期間 自2020年4月1日 至2020年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	333,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,286
現金及び現金同等物の増減額	237,848
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,656,210

業績の推移

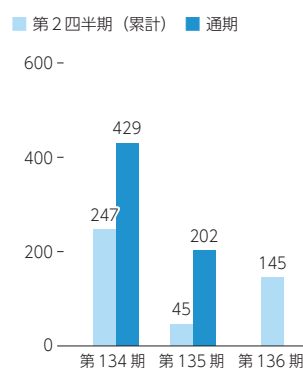
売上高 (単位：百万円)



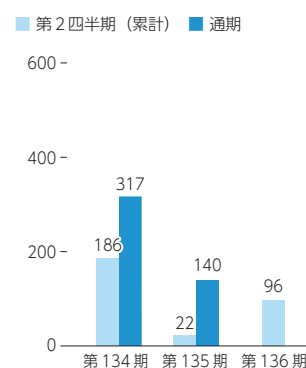
営業利益 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



トピックス

当社は、MAKE IT BLUE JAPAN実行委員会の活動に賛同し 「#LIGHT IT BLUE」に参加しています

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々にはお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。また、最前線で健康福祉に貢献してくださっている医療従事者、介護従事者の皆様に心より敬意を表します。

当社は、MAKE IT BLUE JAPAN実行委員会の活動に賛同し、医療従事者をはじめ新型コロナウイルスの感染拡大予防のために尽力されている方々に感謝の気持ちを込めて、本社（東京都墨田区 ヒューリック両国ビル9階）を6月25日から毎週木曜日20時～22時までブルーにライトアップしております。

不安な日々を過ごされている皆様におかれましても、一日も早い事態の収束を心よりお祈り申し上げます。



プロジェクト名称：MAKE IT BLUE
ライトアップキャンペーン名称：LIGHT IT BLUE
本部URL：makeitblue.uk
日本版URL：makeitbluejp.com



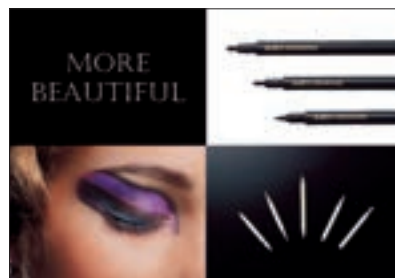
【MAKE IT BLUE JAPAN 実行委員会】

MAKE IT BLUE JAPAN実行委員会は、医療従事者への感謝の意味を込め、日本全国の主要施設を青く染める「LIGHT IT BLUEキャンペーン」を実施する団体です。

第7次中期経営計画取り下げと今後の対応について

当社グループは、2019年5月に第7次中期経営計画（オーベクスビジョン2021・2019年度～2021年度）を公表し、最終年度目標の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響で先行き不透明な状況の中、テクノ製品事業では、消費低迷の影響により海外受注の大幅な減少が見込まれます。また、感染症の収束時期を明確に見通すことができず、中期経営計画の最終年度の定量目標「連結売上高61億円、連結営業利益6億5千万円」の達成が困難となったことから、2020年8月、第7次中期経営計画を取り下げることにいたしました。

第137期（2021年度）につきましても、2021年5月発表予定の決算短信で業績予想として開示します。第8次中期経営計画については、2022年度を初年度として策定する予定です。なお、第7次中期経営計画での諸施策については、引き続き取り組んでまいります。



会社概要・株式の概況

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号 オーベクス株式会社
AuBEX CORPORATION
 本店 東京都墨田区両国4-31-11
 創立年月日 1892年(明治25年)12月12日
 設立年月日 1893年(明治26年)12月29日
 株式上場 東証市場第2部
 資本金 19億3,983万円
 主な事業内容
 テクノ製品
 サインペン先、コスメティック用ペン先の製造販売
 メディカル製品
 医療機器の製造販売
 その他
 不動産賃貸

連結子会社 (2020年9月30日現在)

オーベクステクノロジー株式会社
 オーベクスメディカル株式会社
 天津奥貝庫斯技研有限公司

株式の概況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株
 発行済株式総数 3,092,623株
 単元株式数 100株
 株主数 1,212名
 大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
昭和化学工業株式会社	471,435	15.30
株式会社麻生	445,600	14.46
若築建設株式会社	423,209	13.73
株式会社日本カストディ銀行(信託E0)	316,760	10.28
株式会社みずほ銀行	131,132	4.25
オーベクス取引先持株会	96,800	3.14
三井住友信託銀行株式会社	66,600	2.16
オーベクス従業員持株会	55,033	1.78
井上幸雄	40,800	1.32
中村昌平	36,869	1.19

(注) 1. 持株比率は自己株式(12,427株)を控除して計算しております。
 2. 株式会社日本カストディ銀行(信託E0)は、株式給付信託における当社株式の再信託先です。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月下旬
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関
 郵便物送付先 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および
 全国各支店で行っております。
 公告の方法 当社のホームページに記載いたします。
<https://www.aubex.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他
 のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞
 に公告いたします。)

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

買取制度 単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。
買増制度 単元未満株式を1単元(100株)にするために必要な数の株式を買増することを当社に請求できる制度です。

・未払配当金の支払について
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社のホームページでは最新のトピックスをはじめIR情報や財務情報など当社をご理解いただくため様々な情報を提供しています。

<https://www.aubex.co.jp/>

オーベクス

検索

